

東洋紡パイレンフィルム CT :P1157

(セミレトルトノンパウダータイプ)

東洋紡パイレンフィルム CTは、ポリプロピレンを主原料とした無延伸ポリプロピレンフィルム(CPP)で、透明性、耐熱性、耐水性、耐薬品性に優れています。

- < 特徴 >
- ①P1157は、セミレトルト(120℃以下)が可能です。
 - ②耐ブロッキング性を向上しており、ノンパウダーでラミネート・製袋が可能です。
事前にご確認の上、ご使用をお願い致します。
 - ③袋内面の融着防止性、口開き性が優れています。
 - ④耐寒性があり、破袋強度が優れています。

< 用途 > セミレトルト(120℃以下)用途等

フィルムの一般物性

項 目		単 位	P1157	測定法
厚さ		μm	60	
ヘイズ		%	14	JIS K7105
引張破壊強さ	タテ	MPa	37	JIS K7127
	ヨコ		30	
引張破壊伸び	タテ	%	530	JIS K7127
	ヨコ		650	
引張弾性率	タテ	MPa	300	JIS K7127
	ヨコ		310	
静摩擦係数	シール面	—	0.2	傾斜法(tan θ)
加熱収縮率 (120℃、30分)	タテ	%	2.1	JIS K6782
	ヨコ		1.3	
衝撃強度	23℃	J	0.7	東洋紡法
ヒートシール強度 (0.2MPa,1sec)	140℃	N/15mm	1	東洋紡法 (PET挟み込み)
	145℃		2	
	150℃		6	
	155℃		15	

<P115702>

注) これらのデータは特定条件下(23℃、50%RH)で求めた代表値です。
測定機関は東洋紡フィルム工場です。